

社会資本総合整備計画書

1 計画の名称

LRTと歩行者空間の富山駅南北接続

2 計画の期間

平成24～28年度(5年間)

3 交付対象

富山市

4 計画の目標

北陸新幹線の開業及び富山駅付近連続立体交差事業にあわせて富山駅南北の路面電車の接続や富山ライトレール線の一部複線化等を行うことにより富山市北部地区と中心市街地とのアクセスの強化や公共交通活性化を図るとともに、自由通路等を整備することにより富山駅周辺での歩行者の利便性を高める。

5 定量的指標(目標値)

定量的指標	現況値		目標値	指標の解説
路面電車市内軌道と富山ライトレールの利用者数	(H23) 16,773人/日	→	(H28) 17,600人/日	路面電車市内軌道と富山ライトレールの利用者数を集計 (人/日)
自由通路の利用者数	(H21) 平日31,166人 休日23,802人	→	(H28) 平日34,100人 休日26,700人	自由通路(調査地点:4地点)における歩行者通行量、鉄道から乗り換えをする利用者数、南北の路面電車を乗り継ぐ利用者数を集計 (人)

7 事業概要

事業名	事業箇所	事業実施主体	工期	総事業費(百万円)	主な事業内容等
A 基幹事業	富山市	富山市	H24～H28	4,106	市街地整備事業(路面電車施設、公共的空間、自由通路・広場、情報案内システム等) 道路事業(路面電車走行空間)
B 関連社会資本整備事業	富山市	富山市	H24	6	道路
C 効果促進事業	富山市	富山市	H24～H26	1,022	景観施設、公共施設、路面電車関連施設、環境施設
全体事業費(A+B+C)				5,134	

(参考図面)

計画の名称	1 LRTと歩行者空間の富山駅南北接続	交付対象	富山市
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）		

